

● 一般会計の年度末市債残高の推移

(単位: 億円)

区分	H17	H21	H26	H27	H28	H29	H30
残高	617.1	507.3	491.3	463.4	429.8	402.4	391.5



● 全会計の年度末市債残高の推移

(単位: 億円)

区分	H17	H21	H30(当初予算ベース)
残高	845.4	734.2	529.9

● 年度末基金残高の推移

(単位: 億円)

区分	H17	H21	H30(当初予算ベース)
残高	115.6	123.9	158.5

* 特定目的基金(一般会計分)を計上

● 一時借入金の状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

会計名称	一時借入金残高	借入期間
一般会計	0円	—

* 年度末は支払いが集中するため、一時的に借り入れるお金です。

● 特別会計 当初予算額および市債残高

特別会計名称	平成 30 年度当初予算額	市債(借入金)の現在高 (平成 30 年 3 月 31 日現在)
簡易水道事業	3 億 2,067 万円	8 億 7,241 万 7 千円
温泉給湯事業	4,539 万円	—
公共下水道事業	12 億 8,952 万円	46 億 5,787 万 2 千円
農業集落排水事業	2 億 6,044 万円	9 億 7,201 万 6 千円
漁業集落排水事業	9,106 万円	5 億 1,846 万 円
浄化槽事業	1,699 万円	3,010 万 円
天辰第一地区土地区画整理事業	6 億 2,138 万円	13 億 9,488 万 4 千円
天辰第二地区土地区画整理事業	6 億 3,363 万円	—
入来温泉場地区土地区画整理事業	4 億 6,285 万円	5 億 4,850 万 2 千円
国民健康保険事業	111 億 3,680 万円	—
国民健康保険直営診療施設勘定	9 億 6,382 万円	7,154 万 9 千円
介護保険事業	103 億 6,337 万円	—
後期高齢者医療事業	11 億 8,816 万円	—
13 特別会計の合計	273 億 9,408 万円	90 億 6,580 万 円

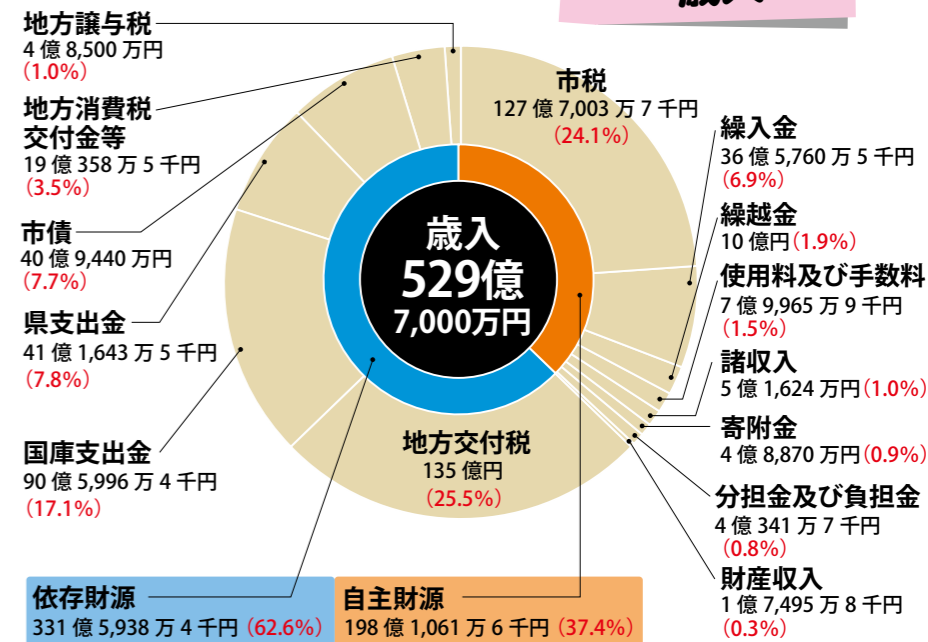
● 公営企業会計 当初予算額および企業債残高

公営企業会計名称		平成 30 年度当初予算額	企業債(借入金)の現在高 (平成 30 年 3 月 31 日現在)
水道事業	収益的収支 *日々の営業活動に必要な経費	収入 (水道料金など)	48 億 4,573 万 8 千円
		支出	
	資本的収支 *施設の改良などに必要な経費	収入 (出資金など)	
		支出	

用語解説

- 自主財源: 地方公共団体が自主的に収入できるお金
- 依存財源: 国や県から定められた額が交付されたり、割り当てられたりするお金
- 国庫支出金: 特定の事業に対して、国から交付されるお金
- 市債: 公共事業などの財源として、国などから借りるお金
- 扶助費: 生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づいた経費
- 義務的経費: 支出が義務付けられ、任意に削減できない経費
- 投資的経費: 支出の効果が資本形成に向けられ、道路建設や学校建設など将来に残るものに支出される経費
- 繰出金: 一般会計と特別会計または特別会計相互間において支出される経費
- 民生費: 児童、高齢者、障害者の福祉推進などの経費
- 衛生費: 保健衛生や環境対策、ごみ処理対策などの経費
- 総務費: 総務管理、財産管理などの総務的な経費
- 教育費: 学校の管理運営や施設整備および生涯学習を推進するための経費
- 公債費: これまでの施設整備などで借入れたお金の返済のための経費
- 土木費: 道路、公園、市営住宅の整備などの経費
- 農林水産業費: 農林漁業の振興のための経費
- 商工費: 商工業や観光振興のための経費
- 消防費: 消防・救急活動などのための経費
- 災害復旧費: 災害被害の復旧に要する経費

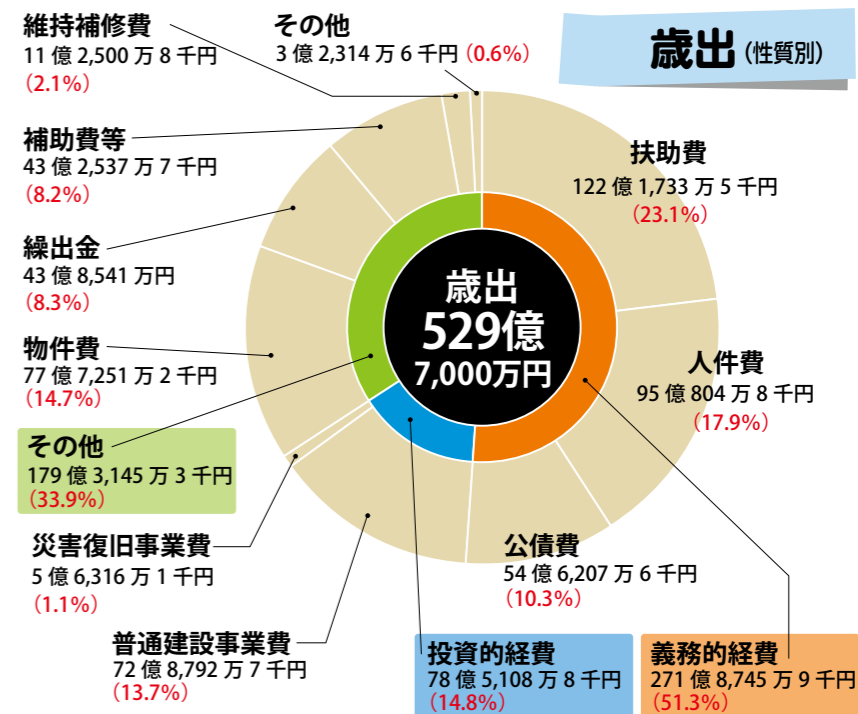
歳入



市税の内訳



歳出(性質別)



歳出(目的別)

